



個別のユーザ アカウントの修正または削除

Cisco Unity Connection のユーザ アカウントを作成した後、場合によっては、設定を調整したり（ユーザ パスワードをリセットする、ユーザの新しい通知デバイスを設定するなど）、アカウントを削除したりする必要があります。

次の項を参照してください。

- [個別のユーザ アカウントの修正 \(P.11-1\)](#)
- [個別のユーザ アカウントの削除 \(P.11-2\)](#)

個別のユーザ アカウントの修正

Cisco Unity Connection の管理の [編集 (Edit)] メニューの使用可能なページで、個別のユーザのアカウントの設定を修正します。

ユーザ アカウントの設定を修正するには、次の手順を実行します。

ユーザ アカウントを修正する

- ステップ 1** Cisco Unity Connection の管理で、[ユーザ (Users)] をクリックします。[ユーザの検索 (Search Users)] ページが開きます。
- ステップ 2** 修正するユーザ アカウントを見つけます。
- ステップ 3** 必要に応じて、このページで設定を変更します。[ユーザの基本設定の編集 (Edit User Basics)] ページで設定の変更を完了した後、[保存 (Save)] をクリックします。
- ステップ 4** [編集 (Edit)] メニューで、該当するページをクリックして、ユーザ アカウントの設定の変更を続行します。これらのページでいずれかの設定を変更した場合は、他のページに移動する前に [保存 (Save)] をクリックします。

ユーザ アカウントに関する [編集 (Edit)] メニューの使用可能な機能の詳細については、「[ユーザ アカウントの設定によって制御される機能の設定](#)」の章を参照してください。

個別のユーザ アカウントの削除

退職などの理由でユーザの Cisco Unity Connection アカウントが不要になった場合は、Cisco Unity Connection の管理でアカウントを削除します。

アカウントを削除するときは、次のことに注意してください。

- ユーザ アカウントが Cisco Unity Connection 内の他のオブジェクトによって参照されている場合（たとえば、インタビュー ハンドラに残されたメッセージの受信者にそのユーザが設定されている場合や、そのユーザの電話に着信を転送するようにコール ハンドラが設定されている場合）、それらのオブジェクトの設定を変更して、削除するユーザ アカウントへの参照を削除してからでないと、ユーザ アカウントを削除することはできません。ユーザ アカウントを参照しているオブジェクトの設定を変更する前にユーザ アカウントを削除しようとすると、削除操作は失敗します。
- 管理者は、自分のアカウントを削除することはできません。
- ボイスメールボックスを持つユーザのアカウントを削除すると、そのユーザは [すべてのボイスメール ユーザ (All Voice Mail Users)] 同報リストから自動的に削除されます。

個別のユーザ アカウントを削除する

-
- ステップ 1** Cisco Unity Connection の管理で、[ユーザ (Users)] をクリックします。
 - ステップ 2** 削除するユーザ アカウントを見つけます。
 - ステップ 3** [選択項目の削除 (Delete Selected)] をクリックします。
 - ステップ 4** 削除の確認を求めるとダイアログボックスが開きます。[OK] をクリックします。
-